

投資情報室

(審査確認番号 2021 - TB 182)

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 8月も引き続き高水準を維持

上昇を続けていた価格指数がやや落ち着きを取り戻す

ISM景況感指数とは?

全米供給管理協会 (ISM) が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

景況感指数は両指数ともに、引き続き高水準

全米供給管理協会(ISM)が9月1日に発表した、2021年8月の製造業景況感指数は、59.9と事前予想の58.5を上回り、7月の59.5から0.4ポイント上昇しました。一方、3日発表の8月の非製造業景況感指数は61.7と事前予想の61.6は上回ったもの、7月の64.1から2.4ポイント下落しました(図表1)。

前月に1997年の統計開始以来の最高水準を記録した非製造業景況感指数が下落した背景には、新型コロナウイルスで感染力が強いとされるデルタ株により感染者数が増加していることから、飲食や旅行などのサービス業への需要が減少したことがあるとみられます。

業種別では、製造業は18業種中15業種、非製造業は18業種中芸術・娯楽を除く17業種で活動の拡大が報告されました。

価格指数がやや落ち着きを取り戻す

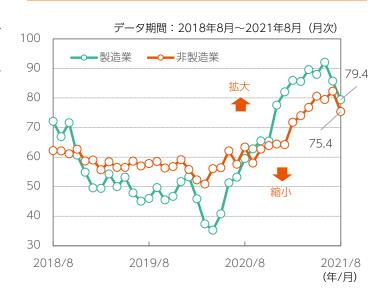
両指数の構成指数のうち、人手不足による物流網の混乱や人件費高騰、原材料費の高騰などから、大きく上昇基調となっていた価格指数がやや落ち着きを取り戻しつつあります。8月の価格指数は、製造業が79.4(前月82.3)となり、両指数ともに直近のピークから大幅に低下しました(図表2)。

足元のインフレ指標はFRB(米連邦準備制度理事会)が目標とする前年同月比2%増を大きく上回っていますが、FRBは物価の高騰は一時的と繰り返し表明しています。今後、上乗せされていた失業給付が打ち切られることから物価高騰の一因であった人手不足も徐々に解消されると思われます。物価高騰が落ち着けば、これまでのインフレ率上昇による早期のテーパリング(量的緩和縮小)開始の必要性も弱まるとみられることから、テーパリング開始時期が後ずれする可能性も考えられます。

図表1:ISM製造業・非製造業景況感指数の推移



図表2:ISM製造業・非製造業景況感価格指数の推移



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとに ニッセイアセットマネジメントが作成



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、 特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではあり ません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商 号 等:ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者

関東財務局長(金商)第369号

加入協会:一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506

9:00~17:00 (土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ https://www.nam.co.jp/